

設備保全科

電気

空調

水まわり

消防設備

調査と

保守点検

訓練期間

6ヶ月

訓練対象

おおむね*
50歳以上

入校時期

4月
10月

授業料

無料

商業施設やオフィスビル等の建築設備を安全に運用するには、設備管理員の存在が欠かせません。設備管理員には、専門的な知識、技能が求められ、点検や簡易な修繕などの設備保全作業ができる各種国家資格が必要となります。

当科では、施設の利用者に、安全、安心を提供するための防災、防犯設備や空調・衛生・電気設備など、建築設備の総合的な保全作業を学びます。これらの保全作業について、実習を通して実務に必要とされる知識、技能の習得、国家資格の取得を目指します。

※「おおむね50歳以上」のおおむねとは、前5歳までの幅を見込んでおり、原則45歳以上の方を対象としています。

東京都立
城南職業能力開発センター

〒140-0002

東京都品川区東品川3丁目31-16

京浜急行線
「青物横丁駅」

徒歩 **10** 分

りんかい線
「品川
シーサイド駅」

徒歩 **2** 分



HP

TEL **03-3472-3413** 訓練科目に関する
お問い合わせはこちら

城南センター



学科及び実技

- 消 防 設 備：火災報知器（写真①）、自衛消防技術、消火設備（写真③）、関連法規
 - 防 犯 設 備：防犯設備の仕組み、保全に必要な知識・技能
 - 空調関連設備：空気調和設備（写真②）、冷凍機、関連知識
 - 水 関 連 設 備：給排水配管のメンテナンス、水のかみりの対応、関連知識
 - 電気関連設備：建物内の配線、受変電設備の取扱い、第二種電気工事士試験の対策
 - パソコン基礎：文章作成（Word）、表計算（Excel）
- 等



写真①：自動火災報知機の施工実習



写真②：エアコンのフィルター清掃



写真③：消火栓による放水

取 得
をめざす
資 格

- 第三種冷凍機械責任者
- 第二種電気工事士
- 消防設備士（乙4類）
- 自衛消防技術認定

就職
情報

主な就職先

設備保全会社

ビル管理会社

防災・防犯設備会社など

必要
費用

参考
金額は変更する場
合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約18,000円

作業服代 約 4,000円

その他、事故等に備える災害保険等の
自己負担が生じる場合があります

授 業 料 無 料

訓練
生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日

(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

R70

石油系溶剤を含まない
インキを使用しています。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

東京の「働く」を応援します。

令和3年2月発行 登録番号 2(3)